「女子バレーボール部活動 穴吹中モデル'24」チャレンジの道すじ ~ 明日もっとやってみたいことがある部活動・考える部活動 ~

1年 3人 2年 1人 3年1人

平日 放課後~18:00 休日 8:00 ~11:00

場所 体育館 (穴吹・岩倉) 指導者 板谷英美 垂水恵子 井口浩 単独 合同 輸送(

)

枠組み1

1 時間を守る、休日を守る 2 熱中症・けが等には全員 で注意する

枠組み2

- 【部活動指導員との関係】 技術指導 両面から 生徒指導 バックアップ
- 1 指導員がおいでたら、基本、担当教員は<mark>帰校</mark>する (下校指導もお願いする)
- 2連絡を密にとり空白の時間を作らない
- 3 生徒と連絡を取るときは、 基本担当教員を通じて 保護者に連絡(さくらメー ルで)

生徒の姿勢

- 2つの目標(大きな目標・小さな目標)
 - 1西部ブロック総体 優勝
 - 2県総体ベスト4、8
 - 1 誰に対してもあいさつ ができる
 - 2 **2つの目標**を意識した 練習
 - 3ブロック、サーブ、ディフェンスをしっかりする
 - 4覚悟をもって試合に挑す:
 - 5しっかりと声を出す

教職員の姿勢

- 1練習時間は必ず守る
- 2 できたことは必ず褒める

(ボイスシャワー)

- 3 できないことはできるようになるため
- の方法を教える
- →できないことを理由に 叱らない
- 4 チームにする・全員を育てる、もうひ
- とつの自分の学級と意識する
- 5 欠席したとき元気がない時のフォロー
- 6 保護者・指導員との連携密
- 7練習場所の安全面・清潔さ等の環境 保持
- 8 メリハリのある練習になるよう、 タイムマネジメントを意識させる
- 9 保護者、部活動指導員、地域の方等へ感謝の気持ちを持つ
- 10ミーティング等で部員の心身の状態を把握し、的確な目標を持って練習させる
- →モチベーションを保つための 助けとなる